

令和4年度 保育所における自己点検・自己評価

園名 中振敬愛保育所

※今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、
次年度の保育計画に生かせる方向で記入する。

[記入方法]

A、B、Cの3段階評価。該当する欄に○をする。

- A：あてはまる
B：ややあてはまる
C：ややあてはまらない
D：あてはまらない

項目	内 容	評 価				意見・改善策
		A	B	C	D	
保育目標について	(1) 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	○				
	(2) 目標は、各施設や地域の特色を生かしているか。	○				
	(3) 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	○				今後も社会のニーズに対応しながら園の理念は大切にしてい
	(4) 目標は、前年度の反省を生かしているか。	○				品質目標は毎年異なるので十分活かせていないが、保育目標は、前年度の振り返りを反映して目標設定をしている
	(5) 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	○				保育目標は保護者にも、保育通信で目標の内容を知らせている
保育について	(1) 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	○				毎月、養護と教育の視点で計画し、子どもの発達を踏まえて作成できている
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	○				
	(3) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。		○			計画の段階から環境構成を意識して当日の保育をしている
	(4) 素材・用具を適切に活用しているか。	○				
	(5) 評価結果を基に、保育の改善に努めているか。		○			
日時程	1) 1日の流れ(デイリープログラムなど)は現行でよいか。	○				
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切か。			○		行事やそれに関わる制作物の多さに関しては、今後も検討を重ねていく
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしているか。		○			
	(3) 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。		○			

	(4)計画・実施・評価・改善の体制をとっているか		○			行事後に各クラスからの意見回収を行い、次年度に活かせるように行事振り返りシートを作成・導入する
	(5)保護者の願いや意見を取り入れているか。	○				利用者アンケートの内容を反映させている

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
経営・組織	分掌・体制	(1)能率的、合理的な運営組織になっているか。		○			フリー保育士がいるとよいとの声があるが、保育士確保が難しい状況でもある。係や掃除の分担は、頻度や重要度を可視化し、平均的な割り当てになるよう工夫した
		(2)職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。			○		
		(3)職員の配置は適材・適所か。		○			
		(4)係や仕事の分担・割り当ては適切か。		○			
	運営	(1)各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	○				業務時間内に必要な会議ができるよう工夫している。また、業務改善提案が活発化して改善件数も増加している。
		(2)職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっているか。	○				
		(3)打合せ回数、時間、内容は適切か。		○			
	年齢別・クラス経営	(1)年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	○				新型コロナウイルス感染症が落ち着いてくるので、異年齢児交流を再開していく。
		(2)年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に即して設定しているか。	○				
		(3)年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	○				
		(4)同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。				○	
		(5)意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。		○			
		(6)評価、資料（諸記録）を集積しているか。	○				
	保健・安全指導	(1)年齢別・クラス経営に生かされるような具体的な保健対策を講じているか。		○			今年度より安全計画を立ち上げ実施していく。交通安全指導を実施できるよう、警察署へのアプローチをして、令和5年度は実施予定。
		(2)避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	○				
		(3)健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	○				

		(4)乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	○			
研究・研修	所内研究・研修	(1)研究主題は、保育目標の具現化につながるものであるか。	○			外部研修を園内で伝達し、保育に活用している。
		(2)所内研修の計画・運営は適切か。	○			
		(3)研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。	○			
		(4)研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。		○		
	所外研究・研修	(1)各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っているか。	○			外部研修やキャリアアップ研修への促しは積極的に行っている。
(2)各種研究会、研修会、講習会での内容を所内に還元しているか。		○				

項目	内容	評価				意見・改善策	
		A	B	C	D		
情報について	(1)乳幼児や保護者に関する個人情報을適正に取り扱っているか。	○				毎年、個人情報の研修を行い、適切に管理できるようにしている。	
	(2)公文書收受、発送、処理を適切に行っているか。	○					
	(3)各表簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	○					
施設・設備	(1)施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	○				保育室や園庭の環境チェックを定期的実施している。年1回、防犯訓練を実施。令和4年は警察官による、さすまた研修を実施した。	
	(2)遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか。	○					
	(3)不審者等に対応する周到な配慮を行っているか	○					
	(4)非常災害時を想定した対策を行っているか	○					
	(5)掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。		○				
出納・経理	(1)各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	○					
開かれた保育所づくり	施設間交流・連携	(1)他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。	○				毎年、ゆり組が八尾しょうとくえんのお友達と交流をしている。 今年度から、地域の『架け橋プログラム』（学校就学前の子どもの育ちと学びを支え、健やかな成長を保障するため
		(2)他施設等の幼児・児童・生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	○				

		(3)指導者どうしが、打合せや事前研修・合同研修を行い、互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。		○				のプログラム)に参加し、近隣の小学校・保育所・幼稚園との連携を今まで以上に図っていく。
		(4)参観や保育・授業等に参加するなどして、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。		○				
		(5)日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているか。		○				
家庭・地域社会との連携		(1)保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか。		○				地域の親子の保育参加は継続して実施してきた。アフターコロナは地域との交流を再開させたい。
		(2)保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か。				○		
		(3)(乳)幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。		○				
		(4)地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。				○		

開かれた保育所づくり	子育て支援の推進	(1)地域の子育てセンターとして、園庭や中庭、保育室等を開放しているか。		○				地域の子育て支援は、りす組がメインとなって工夫しながら実施している。各クラス担任も、保護者からの連絡ノートや会話での困りごと等に相談対応している。
		(2)地域に住む子どもどうし、あるいは親子と一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか。		○				
		(3)「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。		○				
		(4)職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。		○				
		(5)医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。		○				
	情報の発信	(1)保育所だより・クラス通信、ホームページ等で施設の情報を発信しているか。		○				運動会については、事前に本園で決まった日程をお知らせして、重ならないようお願いをしている。
		(2)行事や子育て支援事業等を、地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか。				○		
	外部評価	(1)第三者評価を導入し、施設運営に反映しているか。		○				令和5年度は第三者評価を受審予定。
		(2)地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。		○				

※この「保育所における自己点検・自己評価」は事業所全体で行った自己評価です。